区のマーク

みなみ

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

区の広報担当キャラクター「ため蔵」くん

区役所代表電話 ☎561-2131
〒815-8501 南区塩原三丁目25-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
（土日・祝休日・年末年始を除く）
区ホームページへのアクセスは下記コードから

人口 264,138人（+356）
男122,678人女141,460人
世帯数 128,475世帯（+277）
令和元年11月1日現在推計（前月比）

期＝日時、開催日、期間　所＝場所　問＝問い合わせ　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　持＝持参　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ

校区で避難所運営マニュアル作成
広がる地域自主防災

自然災害に備え、区内の各校区で避難所運営マニュアルの作成や、それを活用した防災訓練が行われています。筑紫丘・塩原両校区の取り組みを紹介します。

筑紫丘校区　ワークショップで地域の特性を把握

筑紫丘校区は、地震発生から避難所運営までの行動をマニュアルとして作成しようと、10月13日に筑紫丘公民館で「避難所運営ワークショップ」を実施しました。

この日は全3回の日程で行われるワークショップの1回目で、各町内から約60人が参加しました。最初に地域の特性を把握するため、地図上の道路や公園などをマーカーで色付けした後に、一時避難場所や地震発生直後から避難までの行動案について意見を出し合いました。

地図上の道路や公園などに色付け

校区防災・防犯部部長の三隅繁樹さん（70）は「参加者からは、坂道の多さや道の狭さが避難時に障害になるという意見が出ました。今後のワークショップでも、皆さんと意見交換をしながら、校区の特性に合ったマニュアルを作りたいです」と抱負を語りました。

塩原校区　防災訓練でマニュアルを検証

塩原校区は、昨年度に避難所運営ワークショップを実施し、地震対策用のマニュアルを作成しました。体育館等の「避難所」の収容人数に限りがあるため、公園等の「一時避難場所」で安否確認などを行い、避難所に誘導する人と在宅避難する人などの確認や、避難所運営の手順などをまとめています。

10月27日には、マニュアルの検証のため、地域住民や外国人が参加して総合防災訓練を行いました。まず一時避難場所に集まり、要支援者安否確認名簿を作成し、その後、避難所である塩原小学校へ向かいました。本部では、避難所設営検証訓練の他、全体訓練として避難所入場体験などが行われました。

まずは一時避難場所の公園に集まる

校区自主防災会会長の川添繁美さん（68）は「避難所設営はうまくいきましたが、一時避難場所での対応にばらつきがありました。塩原は警固断層が横を走る地区です。地震に備えて検討を重ね、より良いマニュアルにしたいです」と話しました。

◇　◇

区は、地域自主防災の支援として避難所運営ワークショップを実施しています。詳しくは左記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】
区総務課
☎559・5063
F561・2130

12月6日㈮に開催

人権を尊重する市民の集い

講演会「いのちをみつめて～お芝居とおはなし～」を開催します。講師は舞台俳優の有馬理恵さん。人権問題に対する西日本新聞社の取り組みの実践報告もあります。期12月6日㈮午後1時半～4時（開場1時）所南市民センター文化ホール問区生涯学習推進課 ☎559-5172 F562-3824定800人料無料申不要

南市民プールの教室

所問南市民プール（〒811-1344 三宅三丁目31-1）☎561-6011 F561-3993

◆第3期アクアビクス教室

水の中で音楽に合わせて楽しく体を動かし、ストレスの発散や運動機能の向上を目指します。期来年1月8日～3月25日の毎週水曜日。全12回。午後2時45分～3時45分対18歳以上（高校生不可）定先着25人料6,000円（プール使用料込み）申12月11日㈬午前9時から同プール2階窓口で受け付け。

◆第3期子ども水泳教室

水慣れから個人メドレーまで個々の泳力に合わせて練習します。期来年1月12日～3月29日の毎週日曜日。全12回。①午前9時15分～10時15分②午前10時25分～11時25分③午前11時35分～午後0時35分対小学生定各回抽選25人料8,100円（プール使用料込み）申往復はがきに**本紙15面の応募事項**と希望時間（第2希望まで）、保護者氏名を書いて12月14日㈯必着で同プールへ。

12/14㈯　赤穂四十七士の歴史に触れる 福岡義士祭

赤穂四十七士の冥福を祈る「福岡義士祭」が行われます。当日は、法要後に筑前琵琶の演奏や武技「陽流抱え大筒」などが披露されます。その他、義士が討ち入り前に食べたとされるそばも振る舞われます。

期午前11時～午後3時頃 ※雨天決行所興宗禅寺（こうしゅうぜんじ）（寺塚二丁目22－11）問福岡義士会事務所（大池公民館内）☎511-4231 F511-4232料無料申不要

迫力ある大筒の披露（昨年）

12/22㈰　南図書館 クリスマスおはなし会

人形劇「ホネホネロック」の他、大型紙芝居の読み聞かせなどを行います。期午後2～3時所南市民センター視聴覚室問南図書館☎561-3048 F561-3054対小学生以下の子どもとその保護者定70人料無料申不要

飲酒運転は犯罪です！

12月は忘年会やクリスマスなどで、飲酒をする機会が増える時期です。飲酒運転は「しない、させない、絶対許さない。そして、見逃さない」を再確認して飲酒運転を撲滅しましょう。

問区総務課 ☎559-5063 F561-2130

つながる思い、ひろがる笑顔
医療・介護等事業所ネットワーク活動紹介
－第10回－
南天 -NANTEN-

「南天―NANTEN―」は、今年9月に東若久・筑紫丘校区内にある12の医療・介護事業所などで結成されました。同じ地域内の事業所同士が顔の見える関係をつくることで、地域の人からの相談や困り事に対して、より適切に対応できると考えたためです。

認知症講座に熱心に耳を傾ける参加者

11月3日に、東若久老人いこいの家で「いこいの縁側（柳河内地域カフェ）」が開催されました。南天として初めて参加し、「認知症について理解を深めよう」をテーマに、動画を交えながら講座を実施しました。

南天代表の田元浩揮さん（37）は「すでに地域の皆さんから、認知症サポーター養成講座の開催の要望が挙がっています。まずは南天を知ってもらうことから始め、少しでも地域の役に立てるようになりたいです」と話しました。

【問い合わせ先】
区地域保健福祉課
☎559・5134
F512・8811